

【別表2】 森林整備保全事業設計積算要領を適用する工事

工種		施工パッケージ	単位	作業日当たり標準作業量	摘要	
土工	床掘り	床掘り	m <sup>3</sup>	32	・床掘りは、条件区分で、施工方法が「上記以外（小規模）」の場合に限って適用する。	
		舗装版破碎積込（小規模土工）	m <sup>2</sup>	23		
	埋戻し	埋戻し	m <sup>3</sup>	40	・埋戻しは、条件区分で、施工方法が「上記以外（小規模）」の場合に限って適用する。 ・埋戻し、タンパ締固めに係る作業を一連の作業として判定する。	
		タンパ締固め	m <sup>3</sup>	36		
共通工	法面整形工	法面整形	m <sup>2</sup>	各条件による		
	基礎・裏込砕石工	基礎砕石	m <sup>2</sup>	155	・基礎砕石、裏込砕石に係る作業を一連の作業として判定する。	
		裏込砕石	m <sup>2</sup>	38		
	排水構造物工	ヒューム管（B形管）	ボックスカルパート	m	各条件による	・ヒューム管（B型管）、ボックスカルパート、暗渠排水管、フィルター材、管（函）渠型側溝、プレキャスト集水枡、鉄筋コンクリート台付管、プレキャストL型側溝（製品長0.6m/個）、プレキャストマンホール、PC管、コルゲートパイプ、コルゲートフリュームに係る作業を一連の作業として判定する。
			暗渠排水管	m	各条件による	
		フィルター材	m <sup>3</sup>	36		
		管（函）渠型側溝（製品長2m/個）	m	各条件による		
		プレキャスト集水枡	基	各条件による		
		プレキャスト集水枡（材料費）	基	-		
		鉄筋コンクリート台付管	m	各条件による		
		プレキャストL型側溝（製品長0.6m/個）	m	L型側溝単体：33 L型側溝＋基礎砕石：29		
		プレキャストマンホール	基	2,000kg/基以下：4 2,000kg/基を超え4,000kg/基以下：3		
		PC管	m	各条件による		
		コルゲートパイプ	m	各条件による		
		コルゲートフリューム	m	各条件による		
	構造物とりこわし工	石積取壊し（人力）	コンクリートはつり	m <sup>2</sup>	3cm以下：21 3cmを超え6cm以下：13	・石積取壊し（人力）、コンクリートはつり、積込（コンクリート殻）に係る作業を一連の作業として判定する。
			積込（コンクリート殻）	m <sup>3</sup>	260	
		殻運搬	殻運搬	m <sup>3</sup>	各条件による	
	コンクリート工	コンクリート工	コンクリート	m <sup>3</sup>	各条件による	・コンクリート、モルタル練に係る作業を一連の作業として判定する。
			モルタル練	m <sup>3</sup>	各条件による	
型枠工		型枠	m <sup>2</sup>	各条件による	・型枠、化粧型枠に係る作業を一連の作業として判定する。	
		化粧型枠	m <sup>2</sup>	-		
		化粧型枠（材料費）	m <sup>2</sup>	-		
		撤去しない埋設型枠（材料費）	m <sup>2</sup>	-		

工種		施工パッケージ	単位	作業日当たり 標準作業量	摘要
河川海岸維持	巨石積(張)工	巨石張(練)	m <sup>2</sup>	25	・巨石張(練), 巨石張(空), 巨石積(練)に係る作業を一連の作業として判定する。
		巨石張(空)	m <sup>2</sup>	27	
		巨石積(練)	m <sup>2</sup>	30	
		巨石(材料費)	m <sup>2</sup>	-	
		巨石採取	個	38	
	木杭打工	木杭打	本	58	
	護岸基礎 ブロック工	プレキャスト基礎	m	各条件による	・プレキャスト基礎, 中詰コンクリート打設に係る作業を一連の作業として判定する。
		プレキャスト基礎 (材料費)	m	-	
		中詰コンクリート (材料費)	m	-	
		中詰コンクリート打設	m <sup>3</sup>	17	
	かごマット工 (スロープ型)	かごマット設置 (スロープ型)	m <sup>2</sup>	各条件による	
	野芝種子 吹付工	野芝種子吹付	m <sup>2</sup>	1,429	・野芝種子吹付, 被覆シート張, 養生(散水養生)に係る作業を一連の作業として判定する。
		被覆シート張	m <sup>2</sup>	1,429	
		養生(散水養生)	m <sup>2</sup>	1,667	
	袋詰玉石工	袋詰玉石	袋	各条件による	
笠コンクリート ブロック据付工	笠コンクリートブロック	m	各条件による		
	笠コンクリートブロック (材料費)	m	-		

工種		施工パッケージ	単位	作業日当たり標準作業量	摘要	
道路舗装	路盤工	不陸整正	m <sup>2</sup>	1,510	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不陸整正, 下層路盤(車道・路肩部), 上層路盤(車道・路肩部)(条件区分で, 材料が「粒度調整砕石」に限る。)に係る作業を一連の作業として判定する。</li> <li>※上層路盤(車道・路肩部)(条件区分で, 材料が「瀝青安定処理」に限る。)については, アスファルト舗装工の適用による。</li> <li>・下層路盤(歩道部), 上層路盤(歩道部)に係る作業を一連の作業として判定する。</li> </ul>	
		下層路盤(車道・路肩部)	m <sup>2</sup>	940		
		上層路盤(車道・路肩部)	m <sup>2</sup>	瀝青安定処理: 各条件による 粒度調整砕石: 940		
		下層路盤(歩道部)	m <sup>2</sup>	268		
		上層路盤(歩道部)	m <sup>2</sup>	268		
		アスファルト舗装工	基層(車道・路肩部)	m <sup>2</sup>		各条件による
	中間層(車道・路肩部)	m <sup>2</sup>	各条件による			
	表層(車道・路肩部)	m <sup>2</sup>	各条件による			
			基層(歩道部)	m <sup>2</sup>	各条件による	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基層(歩道部), 中間層(歩道部), 表層(歩道部)に係る作業を一連の作業として判定する。</li> </ul>
			中間層(歩道部)	m <sup>2</sup>	各条件による	
			表層(歩道部)	m <sup>2</sup>	各条件による	
			アスカーブ	m	260	
	道路付属施設	立入り防止柵工	基礎ブロック, 鋼管基礎	基	各条件による	
金網・支柱(立入防止柵)			m	各条件による		
金網・支柱(立入防止柵)(材料費)			m	-		
支柱(立入防止柵)			本	各条件による		
支柱(立入防止柵)(材料費)			本	-		
門扉			基	各条件による		
門扉(材料費)			基	-		
道路付属物設置工		距離標	本	各条件による		
道路維持修繕	路面切削工	路面切削	m <sup>2</sup>	各条件による		
		殻運搬(路面切削)	m <sup>3</sup>	各条件による		
	舗装版破碎工	舗装版破碎	m <sup>2</sup>	各条件による		
	舗装版切断工	舗装版切断	m	各条件による		
	舗装版クラック補修工	クラック補修	m	620	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラック補修, クラック防止シート張に係る作業を一連の作業として判定する。</li> </ul>	
		注入材(材料費)	m	-		
		クラック防止シート張	m	930		
クラック防止シート(材料費)		m	-			

工種		施工パッケージ	単位	作業日当たり標準作業量	摘要
道路維持修繕	橋梁地覆補修工	とりこわし	m <sup>3</sup>	1.4	
		鉄筋	t	0.36	
		コンクリート	m <sup>3</sup>	0.76	
	橋梁補修工 (現場溶接鋼桁補強工)	現場溶接鋼桁補強	m	14	
	落橋防止装置工	コンクリート削孔 (コアボーリングマシン)	孔	各条件による	・コンクリート削孔(コアボーリングマシン)又は(ハンマドリル)もしくは(さく岩機[ハンドドリル]), アンカー, 充填補修に係る作業を一連の作業として判定する。
		コンクリート削孔 (ハンマドリル)	孔	84	
		コンクリート削孔 (さく岩機[ハンドドリル])	孔	200 超え 500 以下: 48 500 超え 800 以下: 38	
		アンカー	本	各条件による	
		アンカー材(材料費)	本	-	
		注入材(材料費)	本	-	
		充填補修	孔	59	
		補修材(材料費)	孔	-	
		現場孔明(鋼構造物)	本	10 本以上/箇所:80 作業性の悪い箇所等:40	
	トンネル 漏水対策工	面導水	m <sup>2</sup>	34	・面導水, 線導水に係る作業を一連の作業として判定する。
		面導水(材料費)	m <sup>2</sup>	-	
		線導水	m	10	
		線導水(材料費)	m	-	
	沓座拡張工	チップング (厚 1~2cm)	m <sup>2</sup>	13	・チップング(厚 1~2cm), アンカーボルト挿入, 及び落橋防止装置工のうちコンクリート削孔(コアボーリングマシン), コンクリート削孔(ハンマドリル), コンクリート削孔(さく岩機[ハンドドリル])に係る作業を一連の作業として判定する。
		アンカーボルト挿入	本	333	
		アンカーボルト (材料費)	本	-	
注入材(材料費)		本	-		
路肩整正(人力による土はね)	路肩整正(人力による土はね)	m <sup>2</sup>	37		
防護柵復旧工	ガードレール復旧	m	コンクリート, 土中建込用支柱及びレール: 3.6 レールのみ: 5.0	・ガードレール復旧, ガードパイプ復旧に係る作業を一連の作業として判定する。	
	ガードパイプ復旧	m	コンクリート, 土中建込用支柱及びパイプ: 4.9 パイプのみ: 6.8	・ガードレール復旧, ガードパイプ復旧に係る作業を一連の作業として判定する。	